

第3学年 5月 単元名 「かさしらべ」

1 単元の目標

- 普遍単位 (l, dl, ml) のよさに気づき、身の回りの入れ物の容器表示を進んで見つけたり、適切な大きさのますを使ってかさを測定しようとする。
- かさの普遍単位の必要性について考えることができる。
- かさを l, dl, ml の単位を用いて表したり、ますをつかってかさを測定したりすることができる。
- ますの使い方や、かさの単位 l, dl, ml の読み方・書き方・相互関係がわかる。

2 単元の指導計画

時	学 習 内 容	学 習 形 態
1, 2	コップのかさを直接比較したり、間接比較したりする。	T・T
3	任意単位によるかさ比べと 1 dl ますを使った測定をする。	T・T
4	1 ml ますを使った測定をする。	T・T
5	1 l ますを使った測定をする。	T・T
6	いろいろな入れ物のかさを調べるためのます作りをする。	T・T

3 単元構成 (全6時間)

時間	ねらい	学習活動	算数的活動	交流の場	その他 (教材)
1 2	コップのかさくらべの方法を話し合い、一方を他方に移して比べたり、第3の容器に入れてその高さで比べたりすることにより、どちらの方法もかさを比べることができるが、どれだけ多いか言い表すことが難しいことに気づくことができる。	コップのかさを直接比較したり、間接比較したりする。	・ コップに水を入れて、かさ比べをする。	・ かさ比べの方法と比べた結果を話し合う。	コップ 同じ大きさの入れ物 たらい 掲示図
3	前時のかさくらべの結果からどちらがどれだけ多く入るか比べるには、同じ大きさのコップを使ってその何杯分かを比べるとよいことに気づくことができる。 普遍単位 (dl) があることを知り、コップのかさを dl を使って表すことができる。	任意単位によるかさ比べと 1 dl ますを使った測定をする。	・ コップのかさを同じ大きさのコップ (プリンカップのようなもの) を使ったり、1 dl ますを使ったりして比べる。	・ コップ (プリンカップのようなもの) を使ったかさ比べの方法と結果を話し合う。	コップ 同じ大きさのコップ 1 dl ます たらい
4	1 dl ますを使って測定したコップのはしたのかさを、1 dl ますより小さな入れ物 (10ml, 20ml, 50ml などの入れ物) を使って測り、数で表すことができる。 普遍単位 (ml) があることを知り、はしたのかさを ml を使って表すことができる。 1 dl=100ml であることを見つけることができる。	小さな任意単位によるかさくらべと 1ml ますを使った測定をする。	・ はしたのかさを 1 dl ますより小さな入れ物を使って測ったり、1ml ますで測定したりする。	・ はしたのかさを数で表す方法を話し合う。 ・ 測定した結果を話し合う。	1 dl ますで測定した時はしたの出るコップ 1 dl ますより小さな入れ物 (10ml, 20ml, 50ml) 1 ml ます たらい
5	やかんやなべのかさを 1 dl ますを使って測定することにより、1 dl ますでは測定するのが面倒であることに気づき、大きな単位の必要性を感じることができる。 1 l の単位を知り、1 l ますを使って測定することができる。 1 l = 10 dl であることを見つけることができる。	1 l ますを使った測定をする。	・ なべやかんのかさを 1 dl ますや 1 l ますを使って測定する。	・ 1 dl ますを使ったかさ比べや 1 l ますを使ったかさ比べの結果を話し合う。	なべ やかん 1 dl ます, 1 l ます たらい
6	測定したい容器のかさを測定するための自分だけのます作りをし、それを使って測定することができる。	いろいろな入れ物のかさ調べをする。	・ 自分のますを作る。 ・ ますを使って、かさを測定する。	・ 作ったますの交流をする。	かさを測定したい容器 たらい

